

03月26日(日)開催 第2976回例会
兵庫県山岳連盟同調 自然観察山歩
「山岳連盟の森から横池の春を訪ねる」を終え
布引支部 A.Y

兵庫県山岳連盟自然保護委員会が企画した平成28年度最終行事が、3月26日(日)表題通りのコースで行われ、本年も無事にすべてを終えることができました。山岳連盟自然保護委員会の責任者として、毎会ご参加下さいました多くのヒヨコの会員様や一般参加の皆様には心より厚く



岳連の森内に設けた通称「岳連道」を登る参加者

御礼を申し上げます。又、ご協力を頂いた応援スタッフの皆様、そして、派遣講師としてご参加を願っていただきました環境省神戸自然保護官事務所の高橋アクティブレンジャー様には紙面をお借りし改めて感謝を申し述べたく存じます。本当に有難うございました。



岳連道に咲き出したコバノミツバツツジ

具体数を記しますと、協働行事を除いた8回の「自然観察山歩」には延べ369名、平均47名という大変多くの皆様にご参加を頂いたという結果でした。一昨年より取り入れた「植物観察のみの3回シリーズ」は参加が少ないのでは・・・？



一文字山から打越山をめざす途中で休憩

などと心配いたしておりましたが、平均以上のご参加を得て大変嬉しく思っております。加えて初参加の皆様にもご質問等を頂き、講師としての使命感を革め感じている次第です。



「花粉症について」話す高橋アクティブレンジャー

新年度がスタートし、スケジュール表も出来上がってすでに配布をさせて頂いておりますが、本年も六甲山地を中心に専門分野の理事様にもご協力を得ながら読図や文化を取り入れた「自然を楽しみながら登山の基本も学んで頂く」ことに努力致しますので、どうぞ皆様方のご参加を頂きます様重ねてお願い申し上げます。



春の花「スミレ」について講義する吉野委員長

のお話しをさせて頂きました。七兵衛山を經由し



もう1週間もすれば満開でしょね！



保久良山ハイキング道に咲く「タチツボスミレ」

甲南パノラマ道から横池へ。横池の雌池・雄池共に水量が少なく、このままだと例年雌池で多く見られる数種のトンボたちのことが心配ですね。雄池ではこれからスイレンがハイカーの目を楽しませてくれるのですが、こちらも少し気がかりです。

ゴールとなる保久良神社上部の日当りの良い斜面には、タチツボスミレ、ニオイタチツボスミレ、ナガバタチツボスミレが愛らしい顔を見せてくれていました。

【当日の記録】

集合は月1回行っています「山岳連盟の森づくり」でお馴染みの深田池公園 9時。昨日はヒヨコの大イベントである第51回六甲全山縦走大会があり、朝早くから夜間まで歩かれたり、運営スタッフとして参加されたにも拘らずご参加下さった方を含め38名のご参加を得ました。

森づくりを始めた頃切り開いた通称「岳連道」を久しぶりに登りました。今年は殊の外、寒さが長引いたせいか、六甲山地の植物も例年に無く芽吹きが遅いようです。それでもここでは、コバノミツバツツジがピンクの花を付けて私たちを迎えてくれました。

一文字山から打越山への林道兼ハイキング道は結構長く、皆さん無口になられます。打越山頂で昼食を済ませた後、何時ものコンビ？でこの季節



保久良梅林の紅白の梅をバックにVサイン！

天候 晴れ

参加者 38名(当会員24名)